八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて
「こっこめ」とよびます。

こっこめ通信 07 2023

「今年の梅雨は雨が少ない？」号

湿度が高く蒸し暑い夕方、アマツバメが低く飛び交うと白い悪魔『イエシロアリ』のお出ましです。島では毎年梅雨時、イエシロアリ達が一斉に巣から飛び出す群飛が見られます。それは気持ちのいいものではありません。そんな時は電気を消して雨戸を閉め、あかりに寄ってくるイエシロアリをやりすごします。

さて、今回は「私の独断で選んだ雨が似合う花」と「海洋ごみ問題を少しだけ考えてみる」のお話です。（M.K.）

私が選ぶ！「雨が似合う花」

「アカコッコ」は日本固有のヒタキ科（旧ツグミ科）の鳥で、国の天然記念物に指定されています。
八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

ちょっとだけ海ごみ問題を考えてみませんか？

横間海水浴場に流れ着いた大量の海ごみ（漂着ゴミ）

八丈島は太平洋に浮かぶ小さな島ですが、海を漂っていた様々な物が風や波、海流によって打ち上げられます。これら漂着物のことを「海ごみ（漂着ゴミ）」と言います。島の海ごみはこんな感じでした。

漁網はあちこちに打ち上がっていた

流れ着いたのか風で飛ばされたのか？

ペットボトルは数え切れないほど

打ち上がっていたのは、漂着種子や貝殻など自然のものもありましたが、それをはるかに上回る量のプラスチック製品がありました。カップラーメンの器、漁具、バケツ、ペットボトル、発泡スチロール、ウレタンマット、ホース、ボロボロに劣化して原型をとどめていないプラスチック製品など、あげたら切りがないくらい。

プラスチックは自然に分解されることがほとんどなく海面や海岸に残り続けます。八丈島は風が強く、ゴミ収集所から飛ばされたり、海岸でお弁当を食べた際に風で飛ばされたりということがあるかもしれません。しかし、島の海岸で見つかるのもは汚れていたり、すり減ったりと長い間漂い続けていたことが窺える物が多いです。

漂い続けるうちに生き物が食べ物と間違って食べてしまうこともあります。プラスチックを間違って食べてしまうと消化しきれずお腹は膨れているのに、栄養不足になり最終的には死んでしまいます。

右の画像は、クロアシアホウドリのヒナが吐き出した物（ペレットという）の中に入っていたものです。プラスチック由来の物が多いのが気になります。

プラスチックは長い年月をかけ劣化し、とても小さな欠片『マイクロプラスチック』となります。その小さな欠片を小魚が食べ、プラスチックが堆積された小魚を大きな魚や海鳥、海洋生物が食べ、最終的には私たち人間に帰ってきます。外国の研究でヒトの血液からマイクロプラスチックが検出されたというニュースは記憶に新しいですね。

それでは海洋ゴミを減らすために、私たちができることは何でしょう？

まず、この問題に関心を持ち、行動することです。と言っても、大々的に海浜清掃を主催しようとか行政を動かそうとか、そんな大それたことではなく、マイボトルやマイバックを使用する、風に飛ばされないようにゴミを出す、野外のゴミを拾う、清掃活動に参加してみるなど、小さなことからでいいのです。

これ以上、プラスチックゴミが海洋環境を汚すことがないように、まずは個人個人でできることから始めてみませんか？このきれいな八丈島を子供達に残すために。　（M.K.）

八丈植物公園季節調査会の報告

今月は、毎回参加され季節の移ろいを一緒に感じてくれている方々が参加されなかったので心細かったのですが、観光の方や移住された方など初々しい方々に参加いただき、一つの植物に時間をかけてお話ししたり、撮影したりといつもと少し違う雰囲気の調査会となりました。今回はシダ植物１６種む７４種の植物を観察しました。

八丈植物公園季節調査（2023 年度第３回：６月 11 日実施　曇り、気温：14.8℃）調査者：３名、VC 木下

1	ヤブニッケイ	葉、蕾、花、ヤブニッケイもち病菌（昨年の枯残、今年の目視で約５㎝～１０cm）
2	タコノキ	葉、　気根の長さ：９㎝、　太さ：９㎝
3	オオタニワタリ	新芽２８本 (内１枚葉先が折れる)・最少丈 117 ㎝、古葉
4	ニオイウツギ	葉、若い実
5	ニオイバンマツリ	紫色の新葉、葉
6	オオシマザクラ	葉、干からびた残実、葉はサクラクワガタハバチによる食害

7	アオツヅラフジ	花、蕾	33	セイヨウアジサイ	花	59	ムラサキカタバミ	花
8	アオノクマタケラン	花、残実	34	ソウシジュ	花、蕾	60	モッコク	蕾
9	アガパンサス	蕾	35	ソテツ	残実	61	ヤブツバキ	実
10	アカメガシワ	雄花	36	テイカカズラ	花	62	ヤマアジサイ	花 、若い実
11	アメリカスズメノヒエ	花	37	テリハノブドウ	花、蕾	63	ヤマモモ	実
12	イタビカズラ	実	38	トキワハゼ	花	64	リュウケツジュ	残実
13	イヌガラシ	花	39	ドクダミ	花			
14	イヌビワ	実	40	トベラ	若い実	シダ植物		
15	イワニガナ	花	41	ニワゼキショウ	花、実	1	イシカグマ	
16	インドゴムノキ	実	42	ネジバナ	花	2	ウチワゴケ	
17	ウスベニニガナ	花	43	ハゼノキ	実	3	オニヤブソテツ	
18	エノキ	実	44	ハチジョウキブシ	実	4	カニクサ	栄養葉
19	オオバコ	花・実	45	八丈千鳥	花	5	タチクラマゴケ	
20	オオムラサキシキブ	花	46	ハチジョウネジバナ	実	6	タチシノブ	
21	ガクアジサイ	花、若い実	47	ハナモモ	実	7	タマシダ	
22	キダチチョウセンアサガオ	花	48	ヒナギキョウ	花、実	8	トラノオシダ	
23	キランソウ	花	49	ヒメユズリハ	若い実	9	ナチシケシダ	
24	クッカバラ	花殻	50	ヒメヨツバムグラ	実	10	ノキシノブ	胞子嚢
25	クワズイモ	花 、蕾 、若い実	51	ブーゲンビリア	花	11	ハチジョウカナワラビ	
26	ケキツネノボタン	花	52	ヘラバヒメジオン	花	12	ハチジョウシダ	
27	コケリンドウ	花、実	53	ホウライアオキ	蕾	13	ヒトツバ	
28	コナスビ	花	54	ホルトノキ	蕾	14	ヘラシダ	
29	コメツブツメクサ	花	55	ママコノシリヌグイ	花、蕾	15	ホシダ	
30	サクユリ	蕾	56	マリーゴールド	花	16	マメヅタ	
31	サルスベリ	新葉	57	マルバデイゴ	花			
32	ジャカランタ	花、落花	58	三宅常磐	花			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、海ごみの流れ着く海岸で見られる「イソハエトリ」にスポットを当ててみたいと思います。

イソハエトリ　　*Hakka himeshimensis*

ハエトリグモ科イソハエトリ属。北海道、本州、四国、九州、南西諸島の海岸で見られるクモ。八丈島の海岸線の岩場でも普通に見られます。大きさは 8mm 前後、体色は黒色から濃灰色で腹部後端に白い点があるのが特徴です。タイドプール周辺の波がかかりそうな場所でも見られます。

2023 7

八丈ビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。
また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
この色の日は ガイドウォークや 特別行事があります						1 ガイドウォーク 02:06 16:42 09:21 21:40
2 ガイドウォーク 02:52 17:31 10:07 22:29	○ 3 03:38 18:18 10:53 23:15	4 04:25 19:03 11:39	5 05:14 19:46 00:00 12:25	6 06:04 20:26 00:45 13:10	小暑 7 06:57 21:03 01:33 13:55	8 ガイドウォーク 07:55 21:38 02:26 14:38
9 ガイドウォーク 植物公園季節調査会 09:00 22:11 03:26 15:21	◑ 10 10:23 22:44 04:34 16:05	11 12:11 23:24 05:46 16:58	12 14:13 06:54 18:12	13 00:15 15:42 07:55 19:45	14 01:15 16:34 08:48 21:06	15 ガイドウォーク 02:14 17:11 09:34 22:03
16 ガイドウォーク 03:06 17:43 10:15 22:44	17 ガイドウォーク 03:51 18:12 10:53 23:18	● 18 04:31 18:39 11:28 23:49	19 05:09 19:04 12:02	20 05:45 19:28 00:19 12:34	21 06:21 19:51 00:49 13:04	22 ガイドウォーク 八丈学講座 「大人クラフト ・ミニ盆栽」 06:59 20:15 01:21 13:35
大暑 23 ガイドウォーク 07:40 20:40 01:58 14:06	24 08:28 21:07 02:40 14:39	25 09:29 21:37 03:31 15:16	◐ 26 10:55 22:14 04:34 16:03	27 12:55 23:03 05:47 17:21	28 夏休み特別行事 「親子で 夜の昆虫観察会」 14:44 07:01 18:52	29 ガイドウォーク 00:13 15:54 08:07 20:29
30 ガイドウォーク 夏休み特別行事 「植物公園 ナイトウォーク」 01:29 16:44 09:06 21:38	◐ 31 02:35 17:27 09:59 22:28					

イベントプログラム

植物公園季節調査会	植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！ 7／9 （13：30～15：00） 中学生以上　ビジターセンター集合・解散　参加費：無料　定員：10名
八丈学講座 「大人クラフト・ミニ盆栽」	自然にある実生苗を漂着した浮き球に植え付けます。 7／22 （13：30～15：00） 中学生以上　ビジターセンター集合・解散　参加費：無料　定員：10名
夏休み特別行事 「親子で夜の昆虫観察会」	夜の公園内の昆虫を観察します。 何が見られるかな？ 7／28 （19：30～21：00） ４歳以上の子供と保護者　ビジターセンター集合・解散　50円　定員：15名
夏休み特別行事 「植物公園ナイトウォーク」	夜の公園を歩き、夜に活動する生きものを探したり、光るキノコ探しや星空観望をします。 7／30 （19：30～20：30） 誰でも（園内を１時間歩ける方）　植物公園メインエントランス集合・解散　50円　定員：15名
植物公園ガイドウォーク	解説員が植物公園内をご案内します。 毎週 土日及び祝日、（10：30～11：30）　だれでも参加できます。 ビジターセンター集合・解散　無料　定員：10名

ビデオプログラム

10：00～	八丈・海・生きものたち
11：00～	おじゃりやれ 八丈島
14：00～	おじゃりやれ 八丈島
15：00～	おじゃりやれ 八丈島
16：00～	八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター　2023.7.1　第 266 号

開館時間　9：00～16：45　　年中無休（入館無料）
〒100-1401
東京都八丈島八丈町大賀郷２８４３
電話：04996-2-4811　Fax：04996-2-4888
E-mail：info@hachijo-vc.com
http://www.hachijo-vc.com

編集後記

八丈島が１年で最も輝いて見える夏は、すぐそこまできています。とは言えこの７月号が発刊される頃は梅雨まっ只中！眩しい季節までもう少し！それまで島の湿気に負けるな！夏よ、早く来い！ (M.K.)